

# 反核・平和の誓い新たに

# 地球を緑の平和な星に



今年はどうなる

## 世界の反核運動は

世界の反核運動は昨年以上に高揚しそうです。ヨーロッパの運動は、今年に予定されている米国の年が正念場。力づくで配備しないで生まれた運動で、いわば今

す。このためか、ソ連はミサイルを自動発射に。米国もおそらく動発射にするでしょう。そうすれば

という当の米国でも核凍結が国民党世論となり、レーガンの政策を足元から搖るがし始めています。

専門家グループの研究報告は、年間二%の増加で世界の軍事費は一九八〇年の五千億ドル二〇〇〇年には七千四百億七千三百万ドルに、年率増の場合は九千三十億五千万ドルに達するといいますた、軍事のため鉱物資源の費量の約一%、石油の約が消費され、全世界の科学技術開発費の約二五%の三百

が、植樹の場合で二億本、灌漑の場合は百万ヘクタール（米国の面積に相当）または三十四万五百ヶ所に小学校があることは大いにまことに五千の診療所が建設されることがあります。また軍縮を訴えています。

國萬方万教科書検定に批判

十月 鈴木首相が突然、総裁予備選出馬辞退を表明。激しい派閥抗争の末、中曾根内閣発足。  
十一月 北炭タ張新炭鉱閉山。二千人の労働者全員解雇。今年四月じるの再建をめざす。

絵と文解説

## 軍拠競走に歯止めを

世界の人口は、少なくとも三・七〇%余りに増加するのである。

△ 日航機事故  
二月 片桐機長の逆噴射、操  
従で日本航空DC-8型機が羽田空  
港着陸直前で墜落。乗客二十四人  
死亡。

人事院勧告凍結へ  
九月 政府が國家公務員給与に  
関する人事院勧告の見送りを決定。  
労働界はあげて撤回の闘いに取り  
組む。

年N0060-1

内外10大ニュース